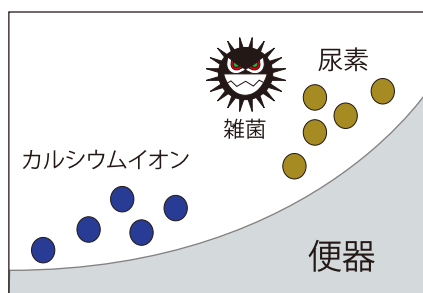


# 尿石の発生メカニズムとバイオポリッシュ - Sの尿石防止効果

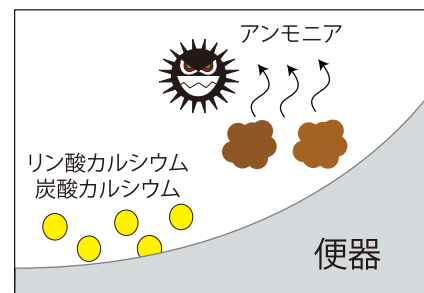
## バクテリアだからできる! 持続的で優れた尿石防止効果

黄ばみや排水管詰まりの原因である尿石とアンモニアなどの悪臭は、尿に含まれる尿素と雑菌の作用により発生します。これに対し、バイオポリッシュ - Sのバクテリアは、雑菌を抑制し尿素を消化することで水と二酸化炭素に変え尿石の発生を防ぎます。

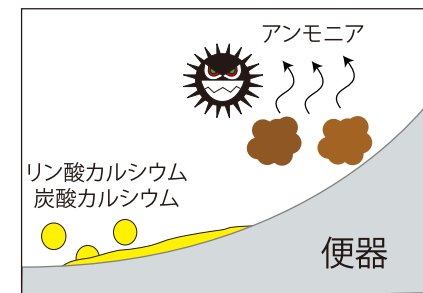
### 尿石・悪臭発生 のメカニズム



尿に含まれる尿素に対して、便器面に生息する雑菌が作用し、酵素を分泌します。

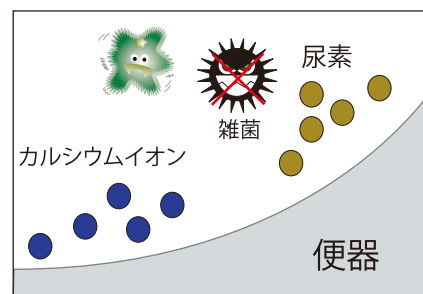


雑菌の酵素により、尿素がアンモニアに変化しPHがアルカリ性になるため、尿に含まれるカルシウムイオンがリン酸カルシウムなどの難溶性化合物に変化します。

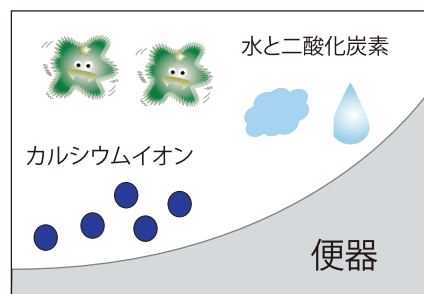


難溶性化合物が蓄積されることで、尿石を形成、これが雑菌のすみかとなり、悪臭や黄ばみの原因となります。

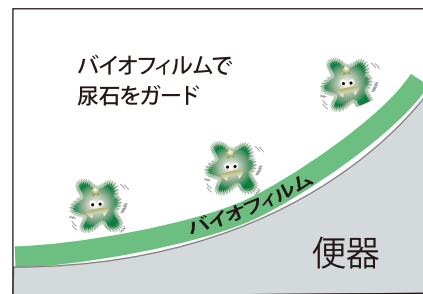
### バイオポリッシュ - S の尿石・悪臭防止効果



バイオポリッシュ - Sのバクテリアが活性し、便器面の雑菌の繁殖を抑えます。



バクテリアは、細胞分裂を繰り返しながら尿素を水と二酸化炭素に変えていくため、カルシウムイオンは難溶性化合物に変化しません。



バクテリアは、便器面や排水管内にバイオフィルム(群生膜)を形成し、持続的に雑菌の繁殖を抑え、尿素を水と二酸化炭素に変えることで尿石を防止します。